

「名寄市立小中学校施設整備計画(案)」に対する意見を募集します



学校施設は、子どもたちにとって大切な学習と生活の場であり、教育活動を実践するための教育条件の基本です。また、地域活動や災害時の避難所ともなります。

本市には16校の小中学校施設があり、老朽化対策と耐震化、さらには「名寄市立小中学校適正配置計画(第1期)」に基づいた施設整備の必要があります。計画推進のための基本的な考え方と進め方を示すことを目的に、庁内関係部署で構成された検討委員会が「名寄市立小中学校施設整備計画」の策定を進めています。

現状と課題の概要

(1) 学校施設の老朽化対策と耐震化

現在、建築後30年以上経過している学校施設(校舎・屋内運動場)が10校あり、耐震基準を満たしていない可能性がある施設が10校あることから、老朽化対策と耐震性の確保等計画的な改築・改修などを進める必要があります。

(2) 小中学校の適正配置計画

少子化や人口減少の影響により児童生徒数の減少が著しく、児童生徒にとって良好な

教育環境を保障していくために小中学校の統廃合を進める必要があります。

(3) 適切な維持管理と施設の保全

既存学校施設を長く有効に使い続ける維持管理と中・長期的な建物の保全(老朽改修)を計画的に行う必要があります。

施設整備の実施の概要

計画期間内(H23～H29)の施設整備の実施に向けた項目は次のとおりです。

(1) 学校適正配置計画(第1期)と連動した学校施設整備の実施

① 名寄市街地区の小中学校配置を5校から4校体制に再編

② 適正配置と連動した施設整備

③ 再編及び施設整備目標年度は平成29年度(学校適正配置計画第1期)

(2) 効率的な耐震診断の実施(旧耐震構造施設の耐震診断等の実施)

意見を募集

(3) 旧風連中学校施設解体・跡地の緑地化事業の実施

整備計画(案)全文につきましては、市役所名寄庁舎教育委

員会、市役所風連庁舎、智恵文支所に縦覧用文書を用意しております。

また、市のホームページでも公表しておりますのでご利用ください。

お寄せいただいたご意見につきまして、提出されたご意見の公表と教育委員会の考え方を市のホームページなどにより公表するとともに、計画策定の参考とさせていただきます。

ご意見の提出方法

様式は自由としますが、必ず住所・氏名を明記し3月31日(木)までに次のいずれかの方法によりお寄せください。

ファックスの場合

Fax 01654-20598
(教育委員会直通)

郵送の場合

〒096-8686

名寄市大通南1丁目1番地
名寄市役所教育委員会あて

メールの場合

ny-kyoiku@city.nayoro.lg.jp

問い合わせ 名寄市役所教育委員会教育課題特命担当

☎01654-2111
(内線3371・3378)

加藤市長と藤原教育長が名寄南小学校児童と対話集会を行いました

2月10日、加藤剛土市長と藤原忠教育長が名寄南小学校を訪れ、名寄南小学校6年生の児童48人と対話集会を行いました。

市長や教育長の勤務時間、仕事の内容、大変だった仕事などについて質問があがりました。

また、自転車や歩いて行ける遊べる場所やコンサートができる施設、地下鉄がほしいなどの意見が出されました。対話集会は2年間で全学校での開催を予定しており、23日に風連中学校でも行われました。



▲対話集会で市長に質問する児童